

令和6年度 認定こども園貢川幼稚園 自己評価結果報告書

1. 重点的に取り組んだ目標と評価について

○ 目標

- 令和5年度の課題であった子どもたちの体力や機敏性の低下については、今年度も体を動かす遊びを引き続き積極的に行っていく。
- 子どもたちが、学年だけでなく異年齢で関わる機会を増やし、社会性や思いやりを育む場とする。
- 保護者に園での様子を伝える行事は、感染症対策を考慮するとまだ制限があるが、アプリを使って、日常の様子も配信し、園と家庭とが連携して子どもの育ちを支えられるよう努める。

○ 評価

- 子どもたちの身体能力については、「スポーツチャレンジ」と名付けて運動能力の測定を行ったところ、依然として個人差は大きいものの、全体的に測定値が高くなかった。引き続き、毎日の積み重ねを続けていきたい。

2. 自己評価結果について

○ 評価方法

教諭が各自自己評価を行い、全体の集計を出す。

○ 評価結果

全保育教諭の平均

(5：とても良い、4：良い、3：普通、2：多少不十分、1：不十分)

	評価項目	評価
I	保育の計画性	3. 7
II	保育への在り方、幼児への対応	4. 0
III	教師としての能力・良識・適正	4. 2
IV	保護者への対応	4. 3
V	地域の自然や社会とのかかわり	3. 1
VI	研修と研究	3. 4

3. 今後の課題について

評価結果では、地域の自然や社会とのかかわりの項目で、低い結果が出た。

園外の地域の人の中でも小学生と関わる機会は持てたが、高齢者と関わる機会は、コロナ感染拡大以降、なかなか増やすことができていない。来年度は、感染症の拡大状況を見ながら、高齢者とも積極的に関わりたい。

4. 財務状況について

学校法人会計について、適切な会計処理がされている旨、公認会計士から報告されている。